

当院に受診中の患者さんへ

### 臨床研究の実施に関するお知らせ

現在薬剤部では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られた試料・情報を利用させていただきます。

ご自身の試料・情報がこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、試料・情報の利用や他の研究機関への提供を停止することができます。ただし、すでに研究結果の解析が終了し、公表されている場合などに、あなたの情報のみを取り除くことができない可能性もあります。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身の試料・情報がこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

#### ●研究課題名

抗がん薬ロボット調製を考慮した単回バイアル複数回使用のための multidose vial の検討

#### ●研究の目的

抗がん薬の点滴治療を受けられた患者さんを対象に、通常の診療で得られた試料・情報を収集・解析することにより、ロボットで抗がん薬を調製した時に、安全にかつ効率的に医療費を削減できる multidose vial の開発に向けて情報収集することを目的としています。

#### ●対象となる患者さん

2023年1月1日から2023年12月31日の間、当院を受診され、パクリタキセル、またはフルオロウラシル、ゲムシタビン、シスプラチン、カルボプラチン、エトポシド、オキサリプラチン、ドセタキセル、アドリアシン、リツキシマブ、ベンダムスチン、ベバシズマブを投与された患者さん。

#### ●研究予定期間：2024年7月1日\*から2025年12月31日

※ただし、病院長の許可日以降に開始します

#### ●研究機関の長：神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原康樹

#### ●使用させていただく試料・情報

- ・抗がん薬投与量、使用バイアル数、1日総投与量、総使用バイアル数
- ・薬剤費、廃棄量、廃棄金額

#### ●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究に利用する試料・情報は、電子メールやインターネットを通じて、又は郵送やFAX等により共同で研究を実施している他の施設へ提供することもあります。患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し加工しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり加工していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て、病院長の許可のもと実施しています。

●研究代表機関（情報管理責任者）および研究事務局（本研究全般の窓口）

大垣市民病院 薬剤部

代表者名 宇佐美 英績

住所：岐阜県大垣市南瀬町 4 丁目 86 番地

電話：(0584)81-3341

●共同研究機関・研究責任者

名古屋市立大学病院 薬剤部 日比 陽子

名古屋大学附属病院 薬剤部 宮崎 雅之

神戸市立医療センター西市民病院 薬剤部 平島 正樹

●問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部

研究責任者 室井延之

住所：神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

電話：(078)-302-4321

2024 年 5 月 2 日作成 第 1.1 版